

アリゾナ州ザブリスキーポイント。
行きずりの男女が見るアメリカの虚ろな繁栄。

クラシック・シネマ

『砂丘』

イタリア映画界の鬼才ミケランジェロ・アントニオーニがアメリカで製作した野心作。物語や人物を追うのではなく、その豊饒な映像をただ見ることが本作の正しい鑑賞法。すべてを破壊するアナーキーなエンディングは公開40年以上経た今も衝撃的！

マイロンからマイラに。性転換した男の
スキャンダラスでクレイジーな性遍歴！

クラシック・シネマ

『マイラー むかし、マイラは男だったー』

公開当時、観客ばかりかハリウッドのお偉方まで激怒させた大問題作。イギリス人監督がアメリカの社会や文化を徹底的に茶化します。往年のハリウッド映画の一場面をコラージュする編集はトリップ感覚いっぱい。とびきり変な映画を観たい人には熱烈推薦！

欲望と嫉妬が渦巻く女の園に迷い込んだ傷病兵…。

クラシック・シネマ

『白い肌の異常な夜』

『ダーティハリー』のドン・シーゲル監督とクリント・イーストウッド。どちらもお気に入りの一作に挙げている異色のドラマ。全編に色濃く漂う女性への恐怖と蔑視が物語の緊迫感を高めていきます。イーストウッド＝アクション映画というイメージを覆す異色の秀作。

自殺願望の少年と楽天的な老婆。
愛に年齢は関係ない！

クラシック・シネマ

『ハロルドとモード 少年は虹を渡る』

アメリカでは公開当時、若者の支持を集め大ヒットしたものの、日本では小規模公開で終わった上に長らくソフト化されず、幻の映画と言われ続けた秀作。アコースティックな音楽に彩られた年齢を越えた愛はユーモラスでキュート。主演2人の好演とラストの余韻は素敵です！

その島で見たことは誰も話してはいけない！

クラシック・シネマ

『ウィッカーマン』

映画通とホラー映画ファンの間で長きに渡って語り継がれている伝説的な一本。土着の風習を素材にした民俗学的な恐ろしい物語はまさにワン＆オンリー。随所に流れるケルト風の歌は独特の雰囲気 작품을与えています。クライマックスの得体の知れない恐怖は絶品！